

第 95 回 本郷ふじやま公園古民家歴史部会・歴史探訪

「横浜市南部地域・通算第 10 回目・金沢区その 4」

本郷ふじやま公園古民家歴史部会員

長谷川一郎

平成 27 年 3 月 4 日(水) 「金沢八景—上行寺ほか」

*集合：「京急・金沢八景駅」改札前へ 9 時 50 分厳守同時出発。

- (1)行 程： 下記「探訪先」と同じため略。
- (2)食事 場所： 自由行動
- (3.)探 訪 先： 金沢区役所「横浜金沢魅力帳」及び「金沢八景巡り地図」などを参考にした。
 - ① 泥 牛 庵： 臨済宗のお寺で、鎌倉幕府 14 代執権北条高時が幕府滅亡の時、持仏の聖観音菩薩像を円覚寺の南山土雲に託しここに建てられた。
 - ② 上行寺東遺跡： 上行寺の東側の山一帯は、引越(ひっこし)の地名で呼ばれている。昭和 59 年、ここから中世のやぐらの大群集が発見され、遺跡として復元された。
 - ③ 上 行 寺： はじめは真言宗だったこの寺を、日蓮宗に改めたのは、中山法華経第 3 世・日祐上人だった。六浦湊を支配する回船問屋の六浦平次が後に日祐上人に帰依し、出家して日荷上人と呼ばれ、この寺を開基した。境内に樹齢 600 年もの榎(かや)の木がある。
 - ④ 長 生 寺： もとは真言宗で、無量寺といい、釜利谷にあったが、住僧頼乗が蓮如上人の教科を受けて弟子となり、文明年間(1469～86)に浄土真宗に改宗し、長生寺と改めた。
 - ⑤ 光 傳 寺： 六浦の住人長野六右衛門が、旅先で誤って切り落した阿弥陀如来の御首を持ち帰り、草庵を建てお祀りしたが、その後夢のお告げで鎌倉の寺にあった胴体だけの仏像を戴き、一体の御本尊としたそうだ。
 - ⑥ 小泉又次郎誕生地の碑： 昭和 30 年代まで、小泉純一郎元首相の祖父・又次郎氏の生家があった。又次郎氏は元遷信大臣で、背中いっぱい刺青から、「刺青大臣」と呼ばれた異色の政治家である。
 - ⑦ 宝 樹 院： 真言宗の寺で、隣接する阿弥陀堂に県重要文化財指定の「阿弥陀三尊像」が祀られているそうだが、阿弥陀堂は閉じられていた。
 - ⑧ 鼻欠け地藏： 金沢区に残っている磨崖仏(まがいぶつ)の一つ。今は風化が進み、地藏の顔や姿は説明されないとわからない。
 - ⑨ 上 総 介 塔： 上総助とは、諸説があるが、一般的には、頼朝に疎まれ首を切られた平広常(たいらのひろつね)とされている。今の塔は、道路拡幅により復元された。

以上

歴史探訪
横浜市南部地域・金沢区その4

第95回 3月4日(水)

泥牛庵～鼻欠地藏尊

